

# ビューワソフトウェアのライセンスについて（持ち出し用CD,SDカード等）

2019年12月

以下のライセンス数とはH.264（またはMPEG4）、またはH.265毎のライセンスのことを示します。

それぞれのライセンスで以下を満足ください。

但し、当初H.264用として用意されたBB-HCA8は、これまで購入された分を含めH.265ライセンスを保有します。

## ■ 不足ライセンス数の計算方法

---

SDカードレコーダー（WJ-SD202K）はPC 2台分のH.264の2ライセンスを、H.264/H.265カメラはPC 1台分のH.264/H.265の各1ライセンスを保有しています。

⇒持ち出し用SDカードを閲覧する時にPCにライセンスが必要です。

該当PCの台数が、保有ライセンス数を上回る場合に不足分のライセンスを追加確保する必要があります。

ただし、SDカードを別な時間に別のPCで再生する場合、必要なライセンス数は1つ（PC 1台分）で良いです。

## ■ ライセンスの基本的な追加確保の方法

---

H.264/H.265のライセンスは弊社BB-HCA8(1ライセンス)を不足分購入して、ライセンスを確保してください。

(例1)

システム構成として、SD 202K：1台、H.264カメラ：2台で、SDカードを5台のPCにて閲覧する場合、H.264のライセンス数の計算は、「 $2 + 2 - 5 = -1$ （ライセンス）」になります。

追加確保数は不足分の1ライセンスとなります。

なお、SDカードレコーダーのライセンス数は、以下のとおりです

- ・SD 202KはPC 2台分の2ライセンスを保有。

持ち出しメディア機能がある代表的なレコーダーのH.264ライセンス数は、以下のとおりです

- ・NV300はPC 8台分の8ライセンスを保有。
- ・NV200とNV250はPC 4台分の4ライセンスを保有。
- ・HD616又はHD716はPC 8台分の8ライセンスを保有。

(例2)

システム構成として、

NX400（H.264/H.265）：1台、H.264/H.265カメラ：2台、H.264カメラ：3台で、持ち出しメディアを5台のPCにて閲覧する場合、

①H.264のライセンス数の計算は、「 $1 + 2 + 3 - 5 = 1$ （ライセンス）」になります。

②H.265のライセンス数の計算は、「 $1 + 2 - 5 = -2$ （ライセンス）」になります。

よって、①or②より、追加確保数はH.265ライセンスの不足分の2ライセンスとなります。

なお、代表的なレコーダーのH.264/H.265のライセンス数は、以下のとおりです

- ・NX400/NX300/NX200/NX100はPC 1台分のH.264/H.265の各1ライセンスを保有。

## ■ その他

---

ネットワークカメラ専用録画ビューアソフト（製品版BB-HNP17）はPC 1台分の1ライセンス

（H.264/MPEG4）を保有。ビューアソフト（BB-HNP17無償版）にはライセンスはありません（不要です）。